

2015年3月期 決算説明会

2015年5月14日

株式会社日本エム・ディ・エム

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目次

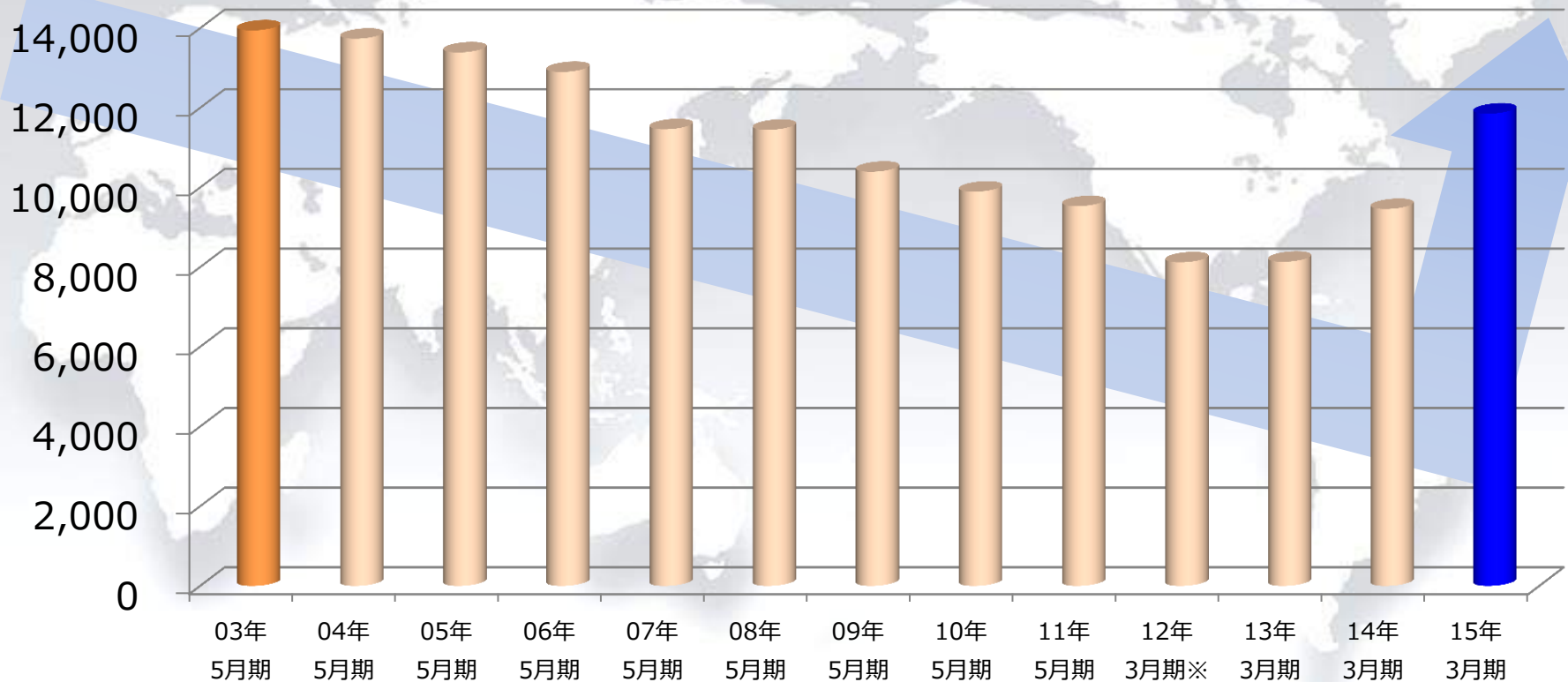
1.	2015年3月期連結決算結果		
	①高成長を実現	...	3
	②事業の質的転換	...	4
	③連結損益計算書	...	5
	④主要品目別連結売上高	...	6
	⑤前期営業利益比較分析	...	7
2.	2016年3月期連結業績予想		
	①連結損益計算書	...	8
	②主要品目別連結売上高	...	9
3.	Topics		
	①骨接合材料前期比較	...	10
	②人工膝関節新製品「バランスド ニー システム TriMax PS」の薬事承認取得	...	11
	③脊椎固定器具自社新製品「IBIS スパイナル システム」の販売開始	...	12
	④米国販売、高成長を継続	...	13
4.	設備投資等推移	...	14

1. 2015年3月期連結決算結果①

高成長を実現

(単位：百万円)

(連結売上高推移)



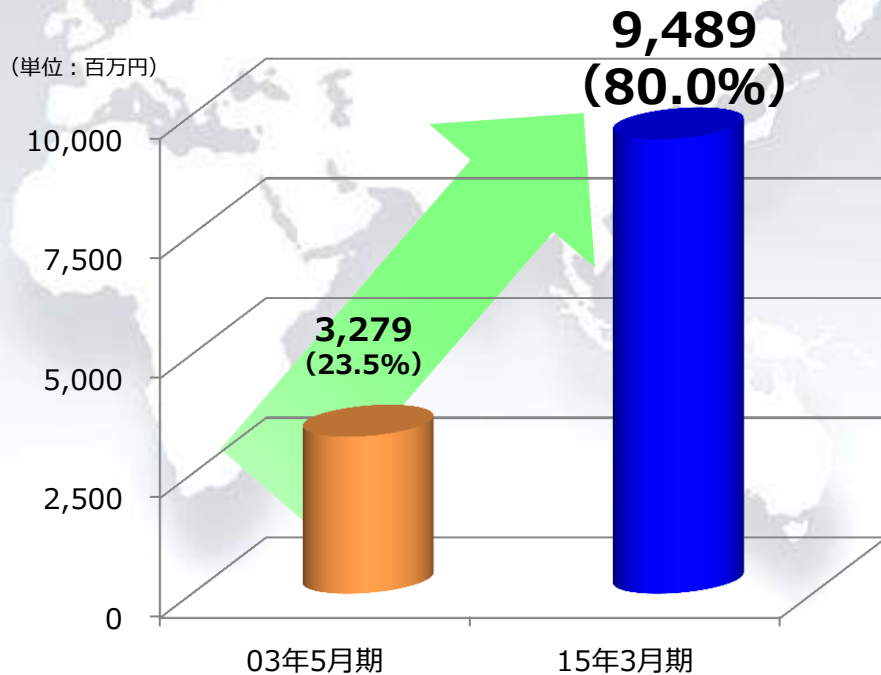
※ 12年3月期は決算期変更による変則10ヶ月決算

1. 2015年3月期連結決算結果②

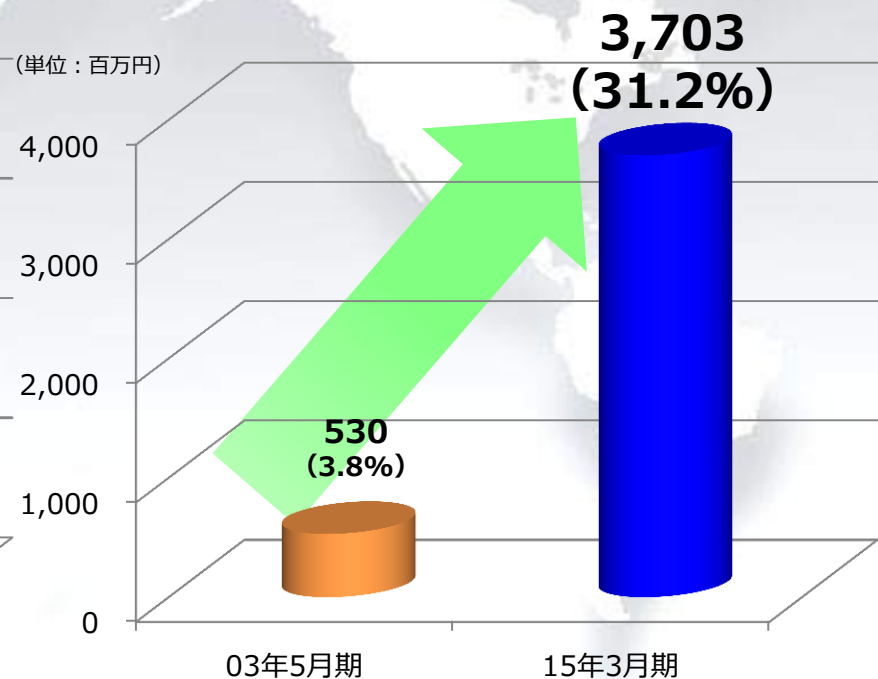
事業の質的転換

販社からメーカーへ

自社製品売上高



米国販売



※ ()書は総売上高比率

1. 2015年3月期連結決算結果③

連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	2015年3月期		前期比増減		2014年3月期	
	実績	売上比	増減額	増減率	実績	売上比
売上高	11,855	100.0	+2,395	+25.3	9,459	100.0
売上原価	3,568	30.1	+787	+28.3	2,780	29.4
売上総利益	8,286	69.9	+1,608	+24.1	6,678	70.6
販管費	6,991	59.0	+973	+16.2	6,017	63.6
営業利益	1,295	10.9	+634	+95.9	661	7.0
営業外損益	△ 208	△ 1.8	△ 22	+12.3	△ 185	△ 2.0
経常利益	1,086	9.2	+611	+128.5	475	5.0
特別損益	△ 109	△ 0.9	△ 46	+75.3	△ 62	△ 0.7
当期純利益	△ 391	△ 3.3	△ 678	—	286	3.0

1. 2015年3月期連結決算結果④

主要品目別連結売上高

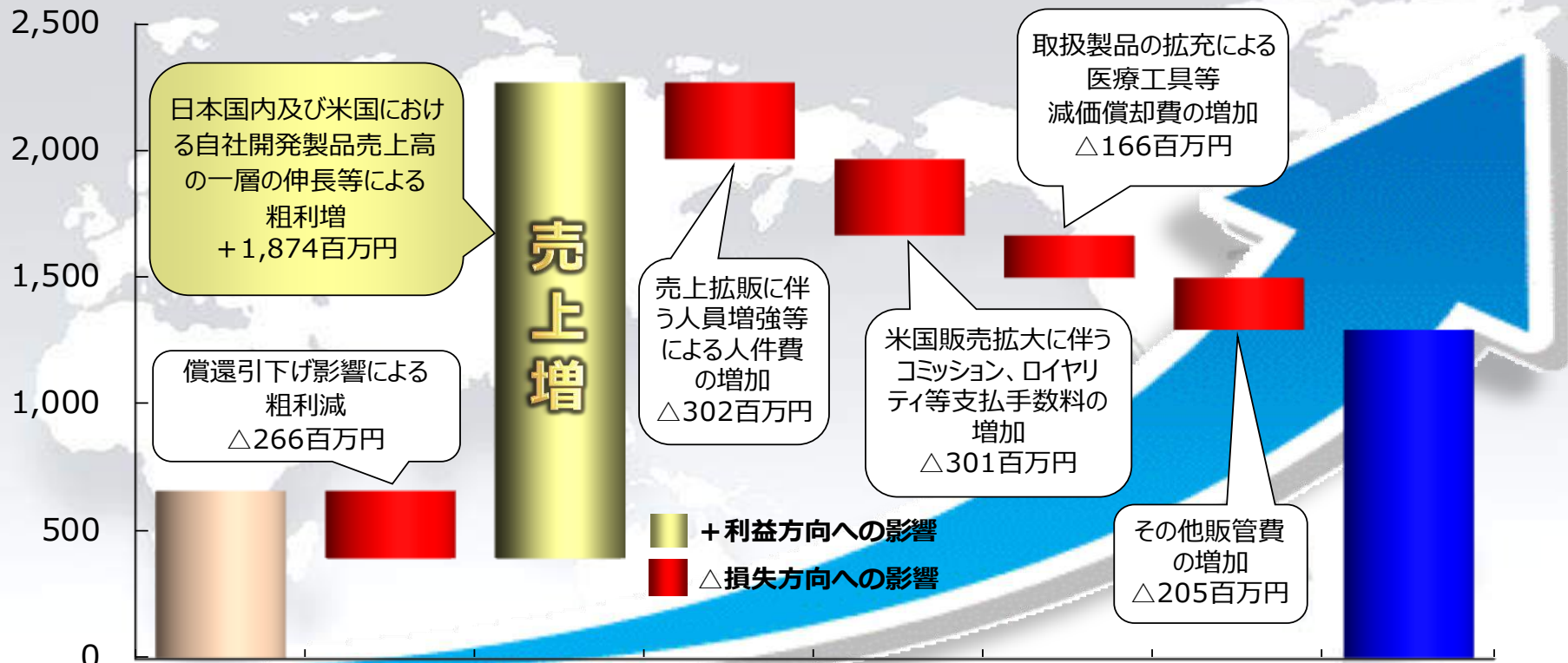
(単位：百万円、%)

	2015年3月期		前期比増減		2014年3月期	
	実績	構成比	増減額	増減率	実績	構成比
日本国内販売	8,151	68.8	+1,478	+22.1	6,673	70.6
骨接合材料	2,881	24.3	+532	+22.6	2,349	24.8
人工関節	3,821	32.2	+646	+20.3	3,175	33.6
脊椎固定器具	865	7.3	+307	+55.0	557	5.9
その他	583	4.9	△ 7	△ 1.3	590	6.2
米国販売 (注)	3,703	31.2	+917	+32.9	2,785	29.4
人工関節	3,499	29.5	+934	+36.4	2,563	27.1
脊椎固定器具・その他	204	1.7	△ 16	△ 7.4	222	2.4
合計	11,855	100.0	+2,395	+25.3	9,459	100.0
自社製品売上高	9,489	80.0	+2,450	+34.8	7,039	74.4
(注) 米国販売額 (千ドル)	33,657		+5,809	+20.9	27,848	
(注) 換算レート (円)	110.03		+10.04	+10.0	99.99	

1. 2015年3月期連結決算結果⑤

前期営業利益比較分析

(単位：百万円)



2014年3月期
営業利益
661百万円

2015年3月期
営業利益
1,295百万円

2. 2016年3月期連結業績予想①

連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	2016年3月期		前期比増減		2015年3月期	
	予想	売上比	増減額	増減率	実績	売上比
売上高	13,300	100.0	+1,444	+12.2	11,855	100.0
売上原価	3,900	29.3	+331	+9.3	3,568	30.1
売上総利益	9,400	70.7	+1,113	+13.4	8,286	69.9
販管費	8,000	60.2	+1,008	+14.4	6,991	59.0
営業利益	1,400	10.5	+104	+8.1	1,295	10.9
営業外損益	△ 200	△ 1.5	+8	△ 4.1	△ 208	△ 1.8
経常利益	1,200	9.0	+113	+10.4	1,086	9.2
特別損益	△ 100	△ 0.8	+9	△ 8.5	△ 109	△ 0.9
当期純利益	700	5.3	+1,091	—	△ 391	△ 3.3

2. 2016年3月期連結業績予想②

主要品目別連結売上高

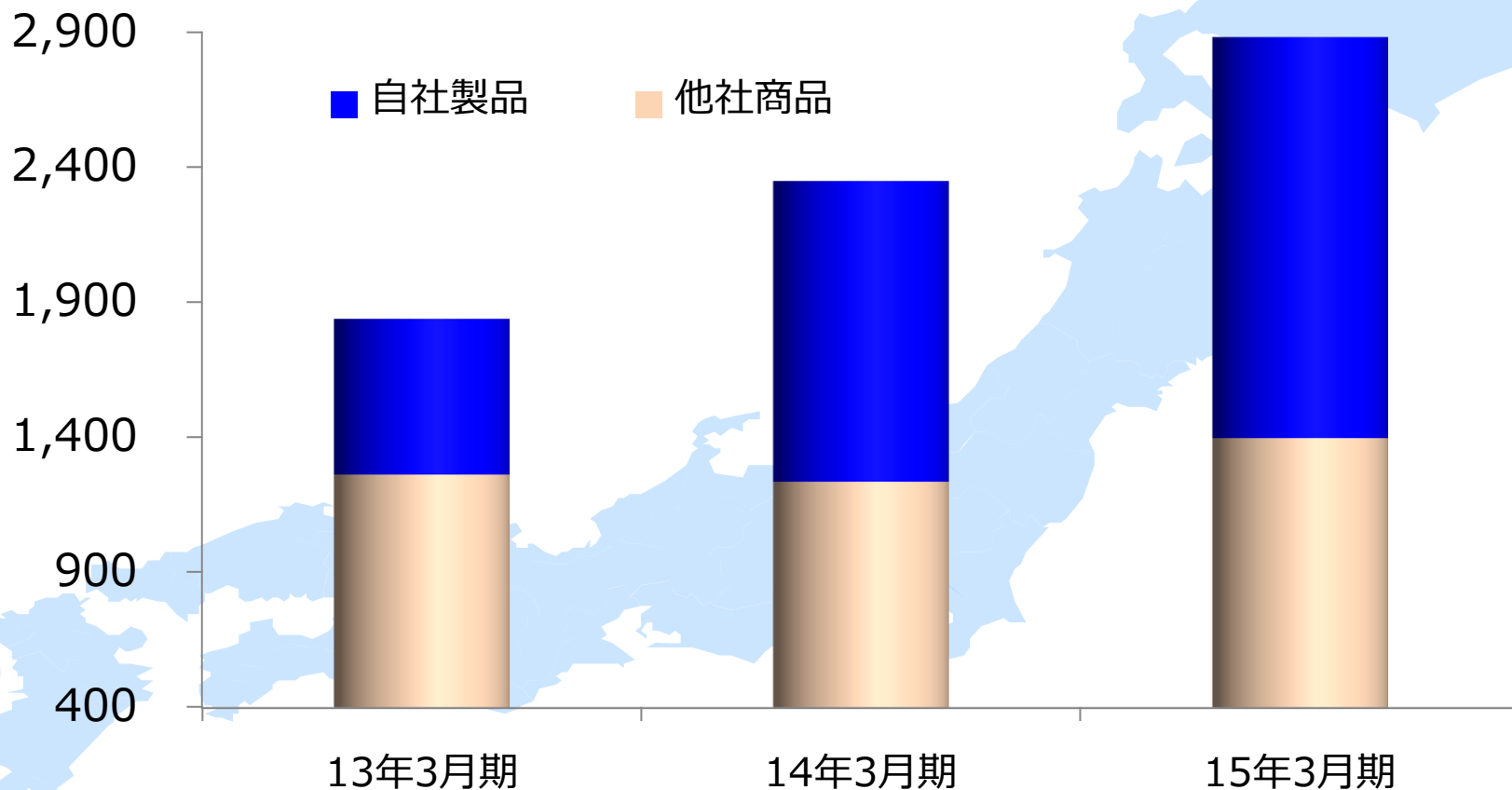
(単位：百万円、%)

	2016年3月期		前期比増減		2015年3月期	
	予想	構成比	増減額	増減率	実績	構成比
骨接合材料	3,020	22.7	+138	+4.8	2,881	24.3
人工関節	8,510	64.0	+1,188	+16.2	7,321	61.8
脊椎固定器具	1,350	10.2	+280	+26.3	1,069	9.0
その他	420	3.2	△ 163	△ 28.0	583	4.9
合計	13,300	100.0	+1,444	+12.2	11,855	100.0
自社製品売上高	11,390	85.6	+1,900	+20.0	9,489	80.0
(注) 換算レート (円)	120.00		+9.7	+8.8	110.30	

3. Topics①

骨接合材料前期比較

(単位：百万円)



3. Topics②

人工膝関節新製品 「バランスド ニー システム TriMax PS」 の薬事承認取得

より深い膝関節の屈曲を可能としたHigh-Flexタイプの人工膝関節。「E-Vitalize」は、ポリエチレンの酸化による劣化を抑制し、耐久性と耐摩耗特性の向上を実現、患者様のQOL向上及び多くの医療従事者の要望への対応が可能となる。当該製品が加わる事で人工膝関節販売の更なる拡大を見込む。



既存販売人工膝関節製品



バランスド
ニー システム
TriMax PS

3. Topics③

脊椎固定器具自社新製品 「IBIS スパイナル システム」 の販売開始

脊椎固定器具市場で需要が拡大している最小侵襲胸腰椎固定術用のペディクルスクリュー。日本人の脊椎の大きさに合わせた形状で、様々な胸腰椎疾患症例に対応し、患者様のQOL向上及び多種多様に高度化する医療従事者の要望へ対応する。当該製品が加わる事で脊椎固定器具製品販売の更なる拡大を見込む。



既存販売脊椎固定器具製品



IBIS
スパイナル
システム

3. Topics④

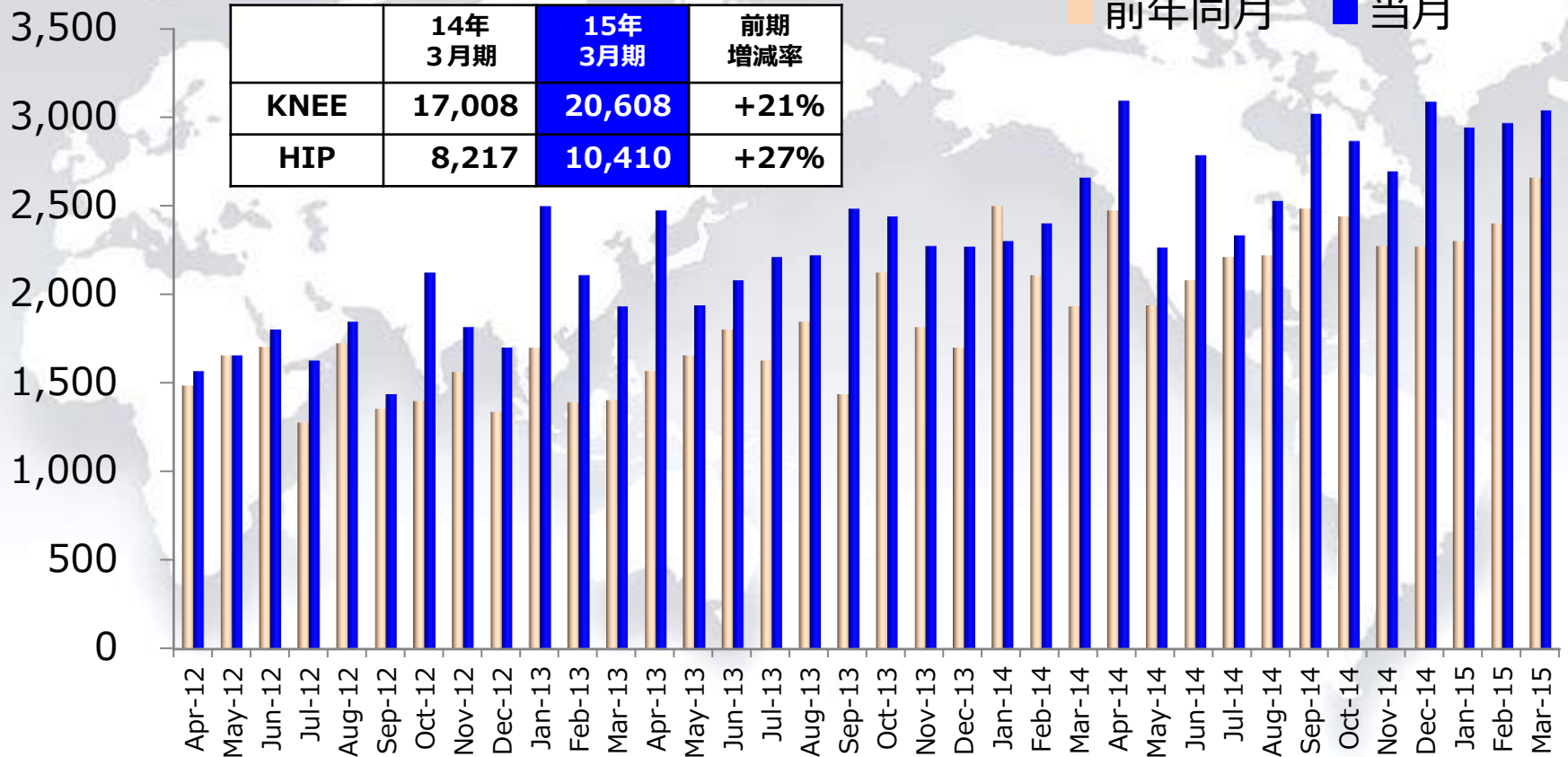
米国販売、高成長を継続

(単位：千ドル)

(参考) 主要品目売上高累計

	14年 3月期	15年 3月期	前期 増減率
KNEE	17,008	20,608	+21%
HIP	8,217	10,410	+27%

■ 前年同月 ■ 当月



4. 設備投資等推移

2011年 5月期 実績	2012年 3月期 実績※2	2013年 3月期 実績	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 予想
--------------------	----------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

(単位：百万円)

設備投資	836	888	1,673	1,351	1,116	1,790
減価償却費 ※1	826	673	804	927	1,101	1,060
研究開発費	246	214	336	326	330	524

※1 製造原価算入の減価償却費を含むため、損益計算書上の「減価償却費」とは一致していません。

※2 2012年3月期は決算期変更による変則10ヶ月決算。